

【オンライン講座】



10. 「古生物学」ってなんだろう？

開講日程	Zoom	10月12日(土)	
	時間	13:00 ~ 15:00	
	対面会場	—	
YouTube 配信	10月18日(金) ~ 11月15日(金)		※ YouTube 配信開始日は変更される場合があります。
受講料	1,100円 ※ 学生(大学生以下)は無料です		
募集人数	30人 先着順	申込締切 9月29日(日)	

講座概要

意外に思うかもしれませんが、化石を調べる学問を「化石学」とは呼びません。化石を使って、古い生物を調べる学問のことを「古生物学」と呼びます。

化石を手にとった瞬間、どんな体づくりをしているのか、何を食べていたのか、どうして絶滅してしまったのかなど、古生物が生きていた頃の姿を想像する人も多いのではないのでしょうか？この疑問を解明するため、「古生物学」では、化石の成り立ち、化石標本の作り方、住んでいた環境を知るための地層調査だけでなく、これらの研究活動から得られた結果同士を結び付けて考えたり、現代の生き物と比べたりすることで、太古の地球に生きていた古生物の“本当の姿”に迫っていくことを目標にしています。

本講座では、「古生物学ってどんな学問なんだろう？」をみなさんと一緒に考えることで、この世に生きていない生き物をばかりを扱う、「古生物学」の面白さを紹介します。

	日程	講義題目	講義内容	講師	
第1回	Zoom 10月12日(土)	「古生物学」の基礎を知ろう！	化石とはどういうものなのでしょうか？「体化石」と「生痕化石」の違いから、骨だけでなく体の軟らかい部分も化石になったり、琥珀や珍しい鉱物に置き換わったりと、化石を使って古い生物のことを調べるためには、たくさんの知識が必要です。そんな「古生物学」の基礎を、みなさんに分かりやすく解説します。	自然科学系(理学部) 准教授 椎野 勇太	
	YouTube 配信 10月18日(金)~		「古生物」の研究現場を覗いてみよう！		大学ではどのようにして化石を研究しているのでしょうか？化石を発見後、古生物が生きていた時代の環境の解明、新種の化石として発表されるまでの流れ、古生物の生態を復元する方法など、新潟大学での研究成果を交えながらみなさんに紹介します。
			「古生物学」について、なんでも質問してみよう！		「古生物学」に関する質問や、大学で「古生物学」を学ぶ際に必要となる学校の科目など、みなさんと意見交換をします。

講師の所属および職名は令和6年4月1日現在のものです

- Zoom の受講では、講義時間中に音声もしくはチャットによる質問を受付けます。(音声で質問をご希望の方は、マイク等を備えた機器が必要です。)
- YouTube 配信期間中は、メール等での質問を受付けます。
- ▲ web 申込フォームからお申込みいただくと、受講申込受付メール(自動送信)が届きます。受付メールが届かない場合、メールアドレスの誤入力や配信トラブルが考えられますので、下記【お問い合わせ】まで連絡をお願いいたします。

・本講座は、令和5年度の「古生物学って何だろう？(オンライン講座)」をリニューアルした内容になります。

お申し込みや
詳細については
こちらから



【お問い合わせ】

新潟大学 研究企画推進部 社会連携課
 〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町 8050 番地
 ☎ koukai@adm.niigata-u.ac.jp ☎ 025-262-7633 FAX 025-262-7513
<https://www.niigata-u.ac.jp/contribution/society/learning/open-learning/>

